

平成 29 年 10 月 5 日

会員各位

一般社団法人山梨県言語聴覚士会
会 長 内山 量史
社会局局长 赤池 洋

社会局地域部研修会のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また平素より県士会社会局地域部の活動には格別なるご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、全国失語症友の会連合会加盟の友の会は 1984 年連合会発足当初は約 160 団体が加盟していましたが、近年は友の会の数と共に友の会を構成するメンバーも減少傾向にあり、高齢化・後継者の不足は否めない状況にあります。山梨県内の失語症友の会におきましても、病院単位で独自に友の会を設立・運営されてきた長い歴史がありますが、現在は友の会活動は年々縮小傾向にあります。当県士会としては、先日会員の皆様よりご協力をいただきました失語症友の会に関するアンケートのご意見を参考にし、これからの失語症友の会に対する言語聴覚士の関わり方について検討を始めております。

このような中、「失語症友の会の支援について」をテーマに下記のとおり地域部研修会を開催する運びとなりました。研修会では、地域や在宅で生活する失語症当事者の現状を知る大変良い機会となることと存じます。また、失語症者に対する意思疎通支援事業指導者養成研修会の参加報告も併せて行う予定です。

ご多用とは存じますが、ご参加をお願いいたします。

謹白

記

日 時：平成 29 年 11 月 9 日（木） 18：30～20：00（受付開始 18：15～）

場 所：ぴゅあ総合 中研修室（山梨県甲府市朝氣 1 丁目 2-2）

テ ー マ：「失語症友の会の支援について」

講 師：渡邊 修 氏（東京慈恵会医科大学 リハビリテーション医学講座 教授）

失語症当事者

内山 量史 氏（一般社団法人山梨県言語聴覚士会会長）

赤池三紀子 氏（一般社団法人山梨県言語聴覚士会副会長）

対 象：一般社団法人言語聴覚士会会員

参加費：無料

※今回の研修会には事前申し込みはございません。直接会場にお越しください。

<問い合わせ先>

一般社団法人山梨県言語聴覚士会 社会局地域部 和泉裕二

山梨市立牧丘病院 リハビリテーション室

TEL：0553-35-2025 FAX：0553-35-4434

E-Mail：reha@makioka.y-min.or.jp